

2 良好な景観の形成に関する方針

1. 熱海市の景観形成の目標と基本方針

景観形成の目標

熱海市は、西部に連なる富士箱根伊豆連山から相模湾に幾筋にも伸びている尾根の谷間の扇状地に市街地が形成され、海と山に囲まれるという特徴的な地形構造を有している。そのため、丘陵地からは相模湾とそこに浮かぶ初島を臨め、海岸からは市街地とその背後に広がる緑の稜線を眺めることができる。この美しい景観は、穏やかな気候や温泉とともに古くから多くの人々を魅了し、観光資源として、また、市民の生活に潤いとやすらぎを与える資源として大きな役割を果たしてきた。こうした自然に囲まれ、調和が保たれた中で、人々が生活し、活動が繰り広げられている市街地、住宅地等の風景は、熱海市にとって大切な資産であり、未来永劫に継承していかなければならないものである。

このような熱海市の景観の特徴を踏まえ、熱海市の景観形成の目標を次のように定める。

海・山・島・温泉という豊かな自然のめぐみと

にぎわいある都市のまちなみが調和した熱海らしい景観づくり



景観形成の基本方針

熱海市の景観形成の目標を実現するため、熱海市の景観形成の基本方針を次のように定める。

方針 まちの基礎となる緑の景観を守り整える

[具体的方向性]

自然緑地の景観の保全を図り、斜面地の建築物等に対して、緑と馴染むようコントロールする

景観的な魅力を備えた公園等の整備や山地内の主要幹線道路等の良好な景観形成をめざす

良好な斜面緑地が市街地を取り囲む特徴的な景観構造を守り、潤いのあるまちなみ景観を育む

方針 海の魅力を活かす景観づくり

[具体的方向性]

すり鉢状の地形構造を活かした海への良好な眺望景観を守り、育む

自然海岸線や海岸沿いの眺望を保全する

海岸線の新しい魅力づくりや海の魅力を楽しむ機会を創出する

方針 新たなにぎわいの景観づくり

[具体的方向性]

熱海の顔となる景観をつくるとともに観光都市の商業地としてにぎわいがあり、歩いて楽しい景観づくりをめざす

イベントにおける景観の演出と夜間の景観の魅力を維持向上させる

方針 湯のまち文化を守り、活かす

[具体的方向性]

各時代のまちなみ・文化を再評価し、歴史的・文化的資源を継承し、活用する

温泉の魅力を楽しむ機会を創出するとともに、「湯のまち」の風情を演出する

方針 市民生活景観の創出

[具体的方向性]

周辺と調和した建物高さの制限や道路沿いの修景、身近な道路や公園の景観整備により、住宅地の景観を向上させる

市民の手による花と緑のまちづくりや清潔な環境づくりにより、市民生活の場の景観を向上させる